

令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立浪速区民センター
施設所管課・担当	浪速区役所市民協働課
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的として設置された施設
業務の概要	(1) 貸館管理運営業務 (2) 使用料徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 (3) 施設総合管理業務
成果指標	貸館利用率
数値目標	60％以上
指定管理者名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸館利用率
数値目標	60％
年度実績	62.6％
達成率	104.3％

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	102,771	106,257	-3,486
稼働率	62.6％	65.4％	-2.8％

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	30,445,446	27,738,115	0	消費税の増税による増（前年比較）
	計画	30,445,446	28,337,284		最低賃金の増額による増（前年比較）
使用料収入	実績	12,653,420	13,554,650	1,095,420	新型コロナウイルス感染症による使用の減による（前年比較）
	計画	11,558,000	11,059,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	1,809,720	1,977,790	-43,680	
	計画	1,853,400	1,975,500		
合計	実績	32,255,166	29,715,905	-43,680	
	計画	32,298,846	30,312,784		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	15,119,577	14,465,202	486,563	最低賃金の増額による増（前年比較）
	計画	14,633,014	14,293,094		
物件費	実績	15,325,869	13,272,913	-486,563	消費税の増税による増（前年比較）
	計画	15,812,432	14,044,190		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	1,312,980	1,441,663	-540,420	
	計画	1,853,400	1,772,820		
合計	実績	31,758,426	29,179,778	-540,420	
	計画	32,298,846	30,110,104		

令和元年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸館利用率	104.3%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
電気及びガスの契約内容を見直しや、節電・節水等による光熱水費の縮減	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

1 施設をどちらでお知りになりましたか
・友人知人から 15人 ・インターネット 30人 ・広報紙やチラシ 2人 ・以前から知っていた 33人
2 施設を使うことを決めた理由
・便利な場所にある 46人 ・利用料金が安い 34人 ・部屋や備え付けの物品が良い 2人
3 利用満足度
(1)予約手続き
・大変満足 13人 ・満足 68人 ・不満 1人 ・大変不満 0人
(2)スタッフの対応
・大変満足 24人 ・満足 58人 ・不満 0人 ・大変不満 0人
(3)施設の清掃状況
・大変満足 26人 ・満足 56人 ・不満 0人 ・大変不満 0人
(4)備品や設備
・大変満足 21人 ・満足 52人 ・不満 0人 ・大変不満 0人 ・使用していない 9人

6 外部専門家意見

・増加傾向にある外国人への働きかけにも取り組み要望として入れる。
・利用者ニーズを的確にとらえるため、アンケート内容の見直しを行い、不満者の評価に対しては何に対しての不満かなど明確にすべきである。自主企画に対するアンケート実施なども取り入れて、充実・工夫をこらしてほしい。
・利用率が低い中、この区のみが、コロナ対策が遅れ、イベント開催が令和2年7月時点でもなされていない。他の区では実施できていることから、こういう対処のまずさもあるのではないか。
・一次評価は概ね妥当である。
・利用者満足度の向上を目指す一定の取り組みをされているものの評価するが、利用率向上に向けてより一層の努力を期待したい。

令和元年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用率が目標を上回っていることは評価できるものの、昨年度との比較において減少していることから、利用率向上に向けた取り組みが必要と考える。
市費の縮減	B	本市の厳しい財政状況を反映した限られた業務委託料の中で、電気及びガスの契約内容の見直しや節電等により、市費の縮減に努めたことは評価できる。
管理運営の履行状況	B	利用者ニーズに合わせた施設運営や丁寧な対応、不十分な点には改善策を講じている。 また、障がい者の法定雇用率は達成しており、個人情報保護規則等により情報管理も適切であったといえることから、概ね期待通りである。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	今後も施設の設置目的を達成するため、より一層、区民等との協働に努めるとともに、さらなる利用率向上に向けた取り組みに期待する。